

プレゼンテーションマウス取扱説明書



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

■ 目 次

- 1.特長
- 2. 安全上のご注意(必ずお守りください)
- 3. 警告
- 4. 健康に関する注意
- 5. 対応機種・対応OS
- 6. 仕様
- 7. 対応アプリケーション
- 8. 各部の名称と使い方
- 9. 専用アプリケーション [zmotion] について
- 10.専用アプリケーション「zmotion」機能設定
- 11. よくある質問

1.特長

この度は、プレゼンテーションマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はプレゼ ンテーションをサポートする機能満載の空中で使える2.4GHzワイヤレスマウスです。 ジャイロセンサー(動きを感知するセンサー)搭載で、手首の自然な動きでフレキシブルなマウス操作が ジャイロセンサー(動きを感知するセンサー) 指載で、手目の自然な動きでプレキシブルはマジス保作が可能です。パソコンを直接コントロール(ベージ送りや様々なアプリケーションの操作) しながら、効果的なプレゼンテーションが可能です。付属のドライパソフトをインストールすれば、ソフトウェアレーザービーム、クリップアート、スポットライト、ズーム、ベン、蛍光ペンの6種類の機能が使え、従来のレーザーポインターでは難しかった液晶・プラズマテレビでのポインター表示も可能です。

※使用環境により、受信距離が短くなる場合があります。

※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにして

■ 2.安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内 容を記載しています。

- 本製品を使用するときは必ずパソコンメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。 ^{強制}
- 本製品が破損した場合は使用を中止してください。けがの原因となります。
- USBポート付属の電化製品専用のため、指定以外の電源は絶対に使用しないでください。 ^{禁止}
- ◇ 分解改造は絶対にしないでください。それによる故障トラブル・火災・感電には一切の責任を負いかね 業止ます。
- 使用中に煙が出たり、異臭がしたら、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると感電や火災 % の原因になります。
- 小さなお子様の手が届くところには配置・保管しないでください。
- \bigcirc 電子レンジや高圧容器に入れないでください。発熱、発煙、発火や回路部分を破壊させる原因となり \Re 此ます。
- 濡れた手で触るなど、本体を濡らさないでください。感電、発熱、故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や炎天下の車内など、高温の場所で使用、放置しないでください。変形・故障 原止の原因となります。
- USBコネクタの上下方向を間違えないように正しく接続してください。故障の原因となります。 強制
- 本製品が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障 常止 の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色をすることが ありますので使用しないでください。
- 充電がなくなるまで使用しないでください。電池の消耗を早めます。電源ランブが赤く点灯したら速 禁止 やかに充電してください。

3.警告

■テレビ・ラジオの受信障害について本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいは、ビリンの大阪会とサスを対してきない。

■ 4.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。 また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけ

■ 5.対応機種・対応OS

■対応機種

●Windows搭載パソコン

各社DOS/Vバソコン、NEC PC98-NXシリーズ ※但し標準でUSBポートを装備し、1つ以上の空きがあること。

■対応OS

- ●Windows 7·Vista·XP(XPは32bitのみ対応)
- ※各OSでは管理者権限が必要となります。
- ※製品および付属品、専用ソフトウェアの仕様は、予告なく変更することがあります。 ※Windows、Microsoft PowerPoint及びロゴは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国におけ る登録商標または商標です
- ※Mac OSは米国及び他の国々で登録されたApple,Inc.の商標です。

6.仕様

ー マウス機能: ページ送り/戻し、左右ボタン、black screen、Shift+Alt+Tab、 プレゼンテーションサポート機能(専用アプリケーションが必要) インターフェース: USB HIDL位様Ver.1.1準拠(Aタイプコネクタ) ※USB2.0にも対応。

ワイヤレス方式: 2.4GHz RF電波方式

動作距離:約15m(障害物がない見通しの良い場所)

ボーターン: 7ボタン 電池性能: Li-POLY充電電池使用時間/35時間以内、充電時間/4時間以内(USB充電)

※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。サイズ・重量:マウス/W27×D128.5×H11mm・約36g、レシーバー/W15×D33×H6mm・約2g

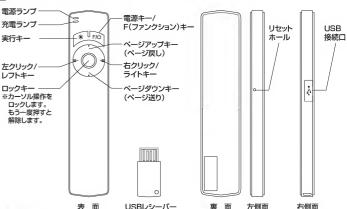
7.対応アプリケ・ ーション

Microsoft PowerPoint

※機種により対応できないものもあります。

この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

■ 8.各部の名称と使い方



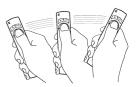
■使用進備

本製品を初めて使用する際には、必ず充電してからご使用ください。

- 本製品を初めて使用する際には、必ず元電してからに使用へたさい。 ・ で電方法については「充電方法」をご覧ください。 充電完了後に、下記の手順でご使用ください。 ・ ①USBレシーバーを差込む方向を確認した上で、パソコンのUSBボート(・←・)に接続してください。 ②本製品の電源キーを約1秒間押し続け、電源ランブが緑色に点灯することを確認してください。 ③電源ランブが緑色に変われば、自動的に本製品が認識されます。本製品を動かして、パソコンのカーソ
- ・ルキーが動作すれば使用できます。 ④使用しないときは電源をOFFにしてください。電源キーを約3秒間押し続け、電源ランブが消灯すれば 電源がOFFになります。(約40分間操作をしなかった場合、自動的に電源がOFFになります)
- ※電源ランプが緑色に変わらずに赤く点灯している場合、または全く点灯しない場合は、充電切れの可能性があり
- ※電源フタブが電外によりでは、下流りしている場合は、よればまと、流りいるい場合は、水電のパの可能性があります。「予備方法」欄をご確認の上、本製品を予電してください。
 ※電源ランプが線をに点滅している場合は、USBレシーバーが認識されていない可能性があります。その場合は、電源ボタンを約3秒間押し続けて一度電源をOFFにし、再び電源ボタンを約1秒間押し続けて、起動してください。
 ※使用中、急に電源ランプが線をに点滅した場合は、近くにある電波を発する製品との電波干渉が起こっている可能性があります。強い電波を発する製品から難してお使いください。
- 能性かめります。強い電波を発する製品かり離しくお使いください。
 *電源ランプが縁色に成りしていても助作しない場合は、本製品がロック状態になっている可能性があります。
 ロックキーを押して、ロック状態を解除してください。
 *使用中、カーソルのプレが大きい場合は、パソコンのマウス設定で「ポインタオプション」を調整してください。
 「コントロールパネル」・「マウス」・「ポインタオプション」・「速度」で変更できます。
 *本製品を使用後、電源ボタンを約3秒間押し続けても電源がOFFにならない場合は、何らかの不具合によって動
 *本製品を使用後、電源ボタンを約3秒間押し続けても電源がOFFにならない場合は、何らかの不具合によって動
- 作不良を起こしている可能性があります。その場合、本体側面にあるリセットホールに細い棒等(ヘアピン等)を 差込んで、中にあるボタンを押してください。本製品を強制終了させることができます。

■操作方法

本製品のマウス機能には高感度モーションセンサー -を使 用しており、空中でカーソルを操作することができます。 本製品を片手でしっかり保持し、手首で操作してください。 各ボタンについては「各部の名称」欄をご確認ください。



■ 8.各部の名称と使い方(続き)

本製品が動作しなくなった場合、または電源ランプが赤く点滅した場合は、充電切れの可能性があります。 下記の方法で本製品を充電してください。

「同梱の充電票USBゲーブルのミニUSB端子を、本製品の側面にあるUSBボート(・↔)に差込んでください。USBボートのカバーは、裏面側から爪を引っ掛けると開きます。

②本体に接続した充電用USBケーブルのUSB端子(①で接続した方と反対側)を、差込む方向を確認した上で、バソコンのUSBポート(・←・)に接続してください。

③本製品とパソコンが接続されると、充電ランプが赤く点灯します。(充電中表示) ④充電が完了すると、充電ランプが消灯します。(充電完了表示)

⑤充電用USBケーブルを、パソコンと本製品から取り出してください。

■ 9.専用アプリケーション「zmotion」 について

本製品は専用アプリケーション「zmotion」を使用することによって、より機能的で快適なプレゼンテーションを演出できます。「zmotion」では、疑似レーザーポインターやクリップアートの表示、スポットライトやズ ム機能などを遠隔操作することが可能です。

■インストール方法(CD-ROMでのインストール)

専用アプリケーション「zmotion」をインストールするには、同梱のCD-ROMを使用します。

下記の手順でインストールを実行してください。
※CD-ROMは直径80mmの小型タイプです。お使いのパソコンによっては使用できない可能性があり ますので、その場合は下記の「ダウンロードでのインストール」の手順でインストールを実行してください。

-バーを差込む方向を確認した上で、パソコンのUSBポート(•←)に接続してください。

②同梱のCD-ROMをパンコンドセットしてください。
 ③CD-ROMの読み込み後 [zmotion_setup_jpn.exe] (64bitのWindowsをお使いの場合は [zmotion_setup_jpn_x64.exe])のファイルをダブルクリックしてください。
 ④自動的にインストール画面に移行します。 [zmotionをインストールする前にUSB受信機を挿入して下

さい。」と出ますので、USBレシーバーが正常に挿入されていることを確認した上で、「OK」をクリックし てください。

⑥「zmotionセットアップへようこそ」の画面が出ますので、「次へ」をクリックしてください。 ⑥「ユーザー情報」画面が出てきますので、各項目を入力した上で「次へ」をクリックしてください。 ⑦「インストール先の選択」画面が出てきますので、インストール先のフォルダを指定した上で「次へ」を クリックしてください。

⑥インストールが開始されます。インストール完了画面の「完了」をクリックしてください。⑨「受信機を取り外した後、再度取り付けて下さい」と出ますので、USBレシーバーを一度取り外してから再接続した後、「OK」をクリックしてください。

■インストール方法(ダウンロードでのインストール)

①サンワサプライのホームページにアクセスしてください。

※ホームページアドレス→http://www.sanwa.co.jp/ ②検索ウインドウに、「MA-WPR2」と打ちこんでください。

○ 検索をデンナントに IMM・WIFE ユョンといったとい。② 検索結果に本製品の情報が出ますので、クリックしてください。④ ページ内に「ダウンロード」という部分がありますので、クリックしてください。

⑥ファイルのダウンロードウインドウが開きますので、「保存」を選択してバソコン内に保存してください。 ⑥保存されたファイルが保存先に作成されますので、ファイルをダブルクリックしてください。

⑦「CD-ROMでのインストール」の手順④以降に従って、インスト・

■アンインストール方法

専用アプリケーション「zmotion」をパソコン内から完全に削除する場合は、下記の手順でアンインスト ルを実行してください。

①Windows 7·Vistaの場合:「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」または 「プログラムと機能」→「zmotion」→「アンインストールと変更」 Windows XPの場合:「コントロールバネル」→「プログラムの追加と削除」→「zmotion」→「削除」を

それぞれ選択してください。 ②「アンインストール時はzmotionソフトウェアから出て、受信機をUSBポートから取外してください」と 出ますので、zmotionを終了し、USBレシーバーをUSBポートからり取外してから「OK」をクリックし

てください。 ③「zmotionセットアップメンテナンスプログラム」の画面が出てきますので、「削除」を選択し、「次へ」を

クリックしてください。 ④「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?」と出ますので、「はい」をク

リックしてください。 ⑤アンインストールが実行されます。アンインストール完了の画面が出ますので、完了をクリックしてくだ

ジン・アンストールが受けている。アンインストールがよりの回因が出てよる。 ※上記の手順②で、USBレシーバーを接続したままアンインストールを実行した場合、再びインストールしても 製品を正常に起動できない場合があります。アンインストールする場合は、必ず手順適りに実行してください。

■専用アプリケーション [zmotion]の起動方法

専用アプリケーション「zmotion」のインストールが正常に完了すると、デスクトップ上に、「zmotion」の 起動用アイコンが作成されますので、アイコンをダブルクリックしてください。起動すると、画面右下のタ スクバーに「zmotion」のミニアイコンが作成されます。

USBレシーバーがパソコンに接続されていない状態ではミニアイコンがグレーになっており、USBレシー バーを接続すると、数秒後にミニアイコンが青くなります。 この状態で本製品を起動すると専用アブリケーション「zmotion」の各機能をご利用いただけます。

また、ミニアイコンをダブルクリックすると「zmotion機能設定」の画面が開きます。

ここでは「zmotion」の、様々な機能を使って自分なりにカスタマイズすることが可能です。各機能につい

ては、下記の「専用アプリケーション「zmotion」機能設定」をご覧ください。

■ 10.専用アプリケーション「zmotion」機能設定

USBレシーバーをパソコンに接続し、画面右下のタスクバーにある「zmotion」のミニアイコンが青くなっ ているのを確認し、ダブルクリックをして機能設定画面を開いてください。

■「zmotion」機能設定画面

zmotionには合計6種類の機能があり、それぞれの機能は以下の通りです。

般 実行クリック速度など、「zmotion」についての一般的な設定ができます。

プログログラム 疑似レーザーポインターを表示でき、レーザーの形状などを設定できます。

クリップアートクリップアートを表示でき、クリップアートの形状などを設定できます。

直線やペン機能を使用でき、色や太さなどを設定できます。

スポットライト
疑似スポットライトを表示でき、形状や透明度などを設定できます。

▲ ズームを表示させることができ、形状や倍率などを設定できます。

蛍 光 ペ ン マーカー機能を使用でき、色や太さ、透明度などを設定できます。

※一般設定画面で「実行をダブルクリック時に機能選択ウインドウを表示する」にチェックを付けると、実行キーのダブルクリックで、機能選択を一覧で表示できる「機能選択ウィンドウ」を表示させることができます。
※一般設定画面の「お好みの機能」で機能を選択すると、選択した機能のみ動作させることができます。

この機能により、自由なカスタマイズが可能になります

■ 10.専用アプリケーション「zmotion」機能設定(続き)

■「zmotion」機能のご利用方法

本製品の「F(ファンクションキー)」を一回押すと、画面左上にアルファベットが出現します。 「L=レーザービーム」「C=クリップアート」「S=スポットライト」「Z=ズーム」「P=ペン」「H=蛍光ペン」 それぞれ選択時に、機能設定画面で設定した機能をご利用いただけます。

機能設定画面で設定完了後、「OK」を押して画面を閉じると、ご利用が可能になります。

「実行キー」のドラッグで実行し、「ライトキー」を押すと直前の動作をキャンセルできます。 「ライトキー」を1秒以上長押し、または「ページアップ/ダウンキー」のいずれかを押すと、全ての効果を

削除できます。

■さらにこだわる!プレゼンの裏技

Microsoft PowerPointを用いたプレゼンテーション時のテクニックのひとつに「ブラックアウト」というも のがあります。これは聞き手に対して、自分の話を集中して聞いてもらいたい時に、一旦画面を真っ暗にさせ る技術のことをいいます。ブラックアウトは「スライドショー」実行時にのみ使用でき、キーボードの「B」ボタンで実行できますが、本製品でもこの機能を使うことができます。それは、スライドショー中に「ロックキーを 押しながら時計回りに約40°ほど回転する」方法で実行することができます。是非ご活用ください。※1 また、「ロックキーを押しながら反時計回りに約40°ほど回転する」方法で、実行中アプリケーションの切替え 表示が可能。こちらも使いこなすと色々と役に立ちますので、ご活用ください。※2

ブラックアウト(スライドショー中のみ有効)







アプリケーションの変更

ロックキーを押しなが ら時計回りに約40°ほ ど回転させ、戻します。

ページ送り/戻し操作 や、左クリックを実行す ると、ブラックアウトが ロックキーを押しなが ら、反時計回りに約40° ほど回転させ、戻します。

さらにもう一度回転さ せると、別のアプリク ションに変更することが

※ 1.本製品を利用する際は、本体を水平に保った状態でなければ正常に動作しない場合があります。また本 機能は、使用環境によって正常に反応しにくい場合があります。プレゼンテーション等、重要な場面で本 機能を利用する際は、必ず動作確認テストを行った上でご利用ください。

アプリケーションの変更機能は、キーボードの「Alt+Shift+Tab」に連動しています。これは利用のOSやパソコンの設定などにより、動作が異なります。動作をご確認のうえ、本機能をご活用ください。

■ 11.よくある質問

Q.USBレシーバーを接続してもマウスが操作できません。電源ランプが緑に点滅しています。

ベアリングが外れている可能性があります。下記の方法でベアリングの再設定を行ってみてください。 レシーバーをパソコンのUSBボートから外し本製品の電源をつけます。電源ランブが赤く点滅する レンーバーをバノコンのいうロが「ドグンテレイを吹回ってもができた」という。『電源フェング が、バルバッグ まで、「実行キー」、「電源キー」及び「ライトキー」を同時に押し続けてください(約5秒)かかります)。 本体の電源ランブが赤く点滅している間にレシーバーをパソコンのUSBボートに接続してください。 しばらくたつと本体の電源ランプが消えて設定完了です。 ベアリングの設定はタイミングが重要ですので、設定が成功しない場合は、上記のステップでもう一

度設定し直してください。

Q.ボタンの操作はできますが、カーソルの移動は操作できません。

本体の「ロックキー」でカーソル操作をロックしていないでしょうか。この場合はもう一度ロックキー を押してロックを解除してください。

Q.専用アプリケーションのインストールプログラムの「次へ」 がグレーになっていて押せません。

A. 画面表示のユーザー情報をご記入いただいたら次へ進められるようになります。

Q.ワイヤレスマウス機能は動作しますが、専用アプリケーションが使えません。タスクバー右下のアイ コンはグレーのままで青くなりません。

下記のポイントを点検してください。

1.現在Windowsにログインしているユ ーザーはゲスト等、制限されているユーザーでしょうか 専用アプリケーションは管理者権限を要求しています。この場合は管理者権限でログインするか、 或いはシステム管理者にご連絡ください。

2.インストール時にアプリケーションが表示している通りにレシーバーの抜き差しをされたのでしょうか。この場合は一度アプリケーションをアンインストールして再インストールしてみてください。



サンワサプライ株式会社

東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 無宗がリプロピップ・1714年-80060 東京 節 面 川 区 例 大 6・3・3・4 根関営業所/〒060-0807 札幌市比区北下交通51目ストークマンション札幌 担任し319-634031 相 日市宮 城野区 福岡 1・6・3 7 宝 栄仙台ビル 名古屋電業所/〒453-0015 名 古屋 市中村 区 椿町 1 6・7 カジヤマビル 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮 原4・1・45 新大阪/丁千代ビル 福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル